

# 財政のあらまし

令和6年12月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。  
毎年6月と12月の年2回作成しています。  
今回の令和6年12月号では、令和5年度決算の概要と、令和6年度上半期（令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）の財政運営の状況についてご説明いたします。

# 目次

## I. 令和5年度決算のあらまし

1	決算の概要	1
---	-------	---

## II. 令和6年度上半期の財政運営のあらまし

1	予算の執行状況	2
2	市民負担の状況	2
3	市有財産の状況	3
4	企業会計の業務状況	4
5	一時借入金の状況	5
6	市債の状況	5

※各計数は、項目ごとに表示単位を四捨五入しているものがあるため、  
合計と積上げが一致しない場合があります。

# 1. 令和5年度決算のあらまし

## 1 決算の概要

### ■ 全会計の歳入歳出決算額

	令和5年度	令和4年度	対前年度比	増減率
歳入	1兆8,141億300万円	1兆8,345億9,800万円	△ 204億9,500万円	△1.1%
歳出	1兆8,533億3,700万円	1兆8,869億4,800万円	△ 336億1,100万円	△1.8%

### □ 歳入決算額の内訳

	令和5年度	令和4年度	対前年度比	増減率
一般会計	8,966億2,300万円	9,417億1,400万円	△ 450億9,100万円	△4.8%
特別会計	6,788億5,600万円	6,553億5,400万円	+ 235億200万円	+3.6%
企業会計	2,386億2,400万円	2,375億3,000万円	+ 10億9,400万円	+0.5%

### □ 歳出決算額の内訳

	令和5年度	令和4年度	対前年度比	増減率
一般会計	8,850億3,500万円	9,317億4,500万円	△ 467億1,000万円	△5.0%
特別会計	6,731億8,600万円	6,484億700万円	+ 247億7,900万円	+3.8%
企業会計	2,951億1,600万円	3,067億9,600万円	△ 116億8,000万円	△3.8%

(注) 詳細については、神戸市のホームページ「令和5年度各会計決算の概要」をご覧ください。

[https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/r5kessan\\_1.pdf](https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/r5kessan_1.pdf)

### 用語の解説

- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計（財布）です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計と区分して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や市営住宅事業費など12会計あります。（令和5年度末時点）
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称です。主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など7会計あります。

## II. 令和6年度上半期の財政運営のあらまし

### 1 予算の執行状況

#### ■ 令和6年度現計予算額

	当初予算額	補正予算額	現計予算額
一般会計	9,056億9,400万円	56億1,100万円	9,113億500万円
特別会計	6,711億円	－	6,711億円
企業会計	3,501億9,500万円	－	3,501億9,500万円
合計	1兆9,269億8,900万円	56億1,100万円	1兆9,326億円

#### ■ 一般会計・特別会計の執行状況（令和6年9月30日現在）

（一般会計）

	現計予算額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	9,113億500万円	3,194億5,100万円	35.1%
歳入	9,113億500万円	3,699億5,700万円	40.6%

（特別会計）

	現計予算額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	6,711億円	2,916億5,800万円	43.5%
歳入	6,711億円	1,682億5,600万円	25.1%

### 2 市民負担の状況

一般会計の令和6年度現計予算額における市民のみなさんの直接負担となる市税の予算額について、1世帯・1人あたりの額は、次のとおりとなっています。

	歳入総額	うち市税 (歳入総額に対する割合(%))	1世帯あたり 負担額	1人あたり 負担額
現計予算額	9,113億円	3,147億円 (34.5%)	403,780円	210,644円

(注)令和6年9月30日時点の世帯数779,385世帯、人口1,493,990人で算出しています。

### 3 市有財産の状況

財産とは、公有財産、物品、債券および基金です。

このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、地上権、地役権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

令和6年9月30日現在

種類	数量				備考
	単位	行政財産	普通財産	計	
土地	m <sup>2</sup>	43,795,175	25,180,495	68,975,671	
建物	延m <sup>2</sup>	6,615,185	458,492	7,073,677	
立木	m <sup>3</sup>	-	143,728	143,728	
船舶	隻	1	-	1	消防艇
浮棧橋	基	1	-	1	
航空機	機	2	-	2	ヘリコプター
地上権	m <sup>2</sup>	1,763	1,420	3,183	
地役権	m <sup>2</sup>	12,683	-	12,683	
温泉権	件	9	1	10	銀泉、しあわせの村温泉等
無体財産権	件	-	50	50	えがおの窓口、都心・三宮の再整備ロゴマーク商標権等
有価証券	千円			13,353,650	関西国際空港土地保有株式会社株券等
出資による権利	千円			263,040,147	日本高速道路保有・債務返済機構出資金等
物品	点			7,014	
債権	千円			74,483,546	
基金	千円			558,085,254	

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

基金名	運用残高	内容
神戸市市民福祉振興等基金	1,010	有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等
神戸市営住宅敷金等積立基金	205	鹿の子台南住宅取得資金等
合計	1,215	

#### 用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産をいいます。
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産をいいます。

令和6年9月30日現在

	業務の予定量
下水道事業会計	(1) 下水及びし尿処理 : 下水処理量 477,455m <sup>3</sup> /日 し尿処理量 84m <sup>3</sup> /日 (2) 汚水中継及び雨水排除 : 汚水中継量 68,663m <sup>3</sup> /日 雨水排除量 9,368,166m <sup>3</sup> /年
港湾事業会計	(1) 港湾管理 : 岸壁 5,300万 t 物揚場 20万 t 埠頭用地 専用1億9,000万 m <sup>2</sup> 、一般4,600万 m <sup>2</sup> 港湾幹線道路 600万台 入港料対象船舶 1億1,400万 t (2) 港湾施設運営 : 上屋専用 3,500万 m <sup>2</sup> 、一般 3,200万 m <sup>2</sup> 荷役機械 400回/30分 船舶給水 18万 m <sup>3</sup>
新都市整備事業会計	土地売却量 : ポートアイランド (第2期) 59,700m <sup>2</sup> 神戸複合産業団地 40,400m <sup>2</sup> 西神住宅第2団地 19,100m <sup>2</sup>
自動車事業会計	(1) 運転車両数 : 153,811両/年、421両/日 (2) 運転キロ : 15,589,260km/年、42,710km/日 (3) 輸送人員 : 57,230,740人/年、156,795人/日
高速鉄道事業会計	(1) 運転車両数 : 66,758両/年、183両/日 (2) 運転キロ : 22,375,466km/年、61,303km/日 (3) 輸送人員 : 110,859,990人/年、303,726人/日
水道事業会計	(1) 給水量 : 167,798,000m <sup>3</sup> /年、459,720m <sup>3</sup> /日 (2) 給水戸 (箇所) 数 : 826,638戸 (箇所)
工業用水道事業会計	(1) 給水量 : 15,594,089m <sup>3</sup> /年、42,723m <sup>3</sup> /日 (2) 給水工場数 : 73工場

## 5

## 一時借入金の状況

令和6年9月30日現在

		借入限度額	現在高
一	般 会 計	900億円	-
企 業 会 計	下 水 道 事 業 会 計	10億円	-
	港 湾 事 業 会 計	200億円	-
	新都市整備事業会計	-	-
	自動車事業会計	45億円	35億円
	高速鉄道事業会計	175億円	-
	水道事業会計	30億円	-
	工業用水道事業会計	7億円	-
合 計		1,367億円	35億円

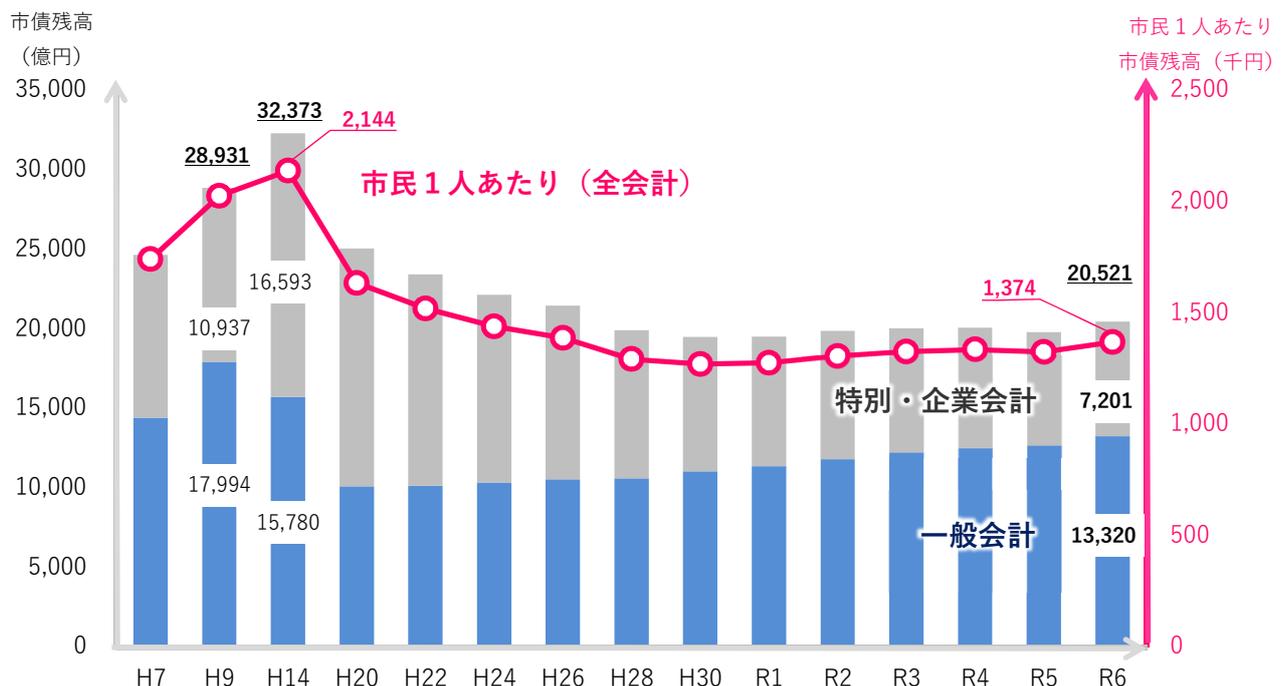
(注) 特別会計の一時借入金はありません。

## 6

## 市債の状況

市民生活や産業振興などに必要な都市施設の整備や、安全で安心なまちづくりを進めるために市債を発行しています。事業の優先順位を明確化し、施策の重点化を行うことによって、将来世代に大きな負担を残さないよう、市債残高の適正な管理に努めています。

	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高(見込)
一 般 会 計	1兆2,592億円	1兆2,734億円	1兆3,320億円
特 別 会 計	1,663億円	1,644億円	1,600億円
企 業 会 計	5,886億円	5,488億円	5,601億円
合 計	2兆 140億円	1兆9,866億円	2兆 521億円



(注) 市民1人あたり市債残高は、各年度3月31日現在の住民基本台帳登録人口により計算しています。

〔R6〕は令和6年9月30日現在で計算)